

歯科材料 5 歯科用接着充填材料
管理医療機器 歯科レジン用接着材料 70816000
CAD/CAMレジン用アドヒーシブ

【禁忌・禁止】

本材又はメタクリル酸系モノマー、アセトンに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

[成分]

性状	成分
液	UDMA、MMA、アセトン、反応開始材、その他

[原理]

歯冠用硬質レジン及び歯科切削加工用レジン材料の表面を改質することにより、接着を促進し、可視光線エネルギーによって重合硬化する。

【使用目的又は効果】

歯冠用硬質レジン及び歯科切削加工用レジン材料の接着に用いる。

[使用目的又は効果に関連する使用上の注意]

【使用方法等】の[本材に使用する歯科重合用光照射器と照射時間]に記載した歯科重合用光照射器と同等の放射照度を有する歯科重合用光照射器を使用すること。他の歯科重合用光照射器等を使用する場合は、付属の添付文書等を参考に本材に適した照射時間を確保すること。

【使用方法等】

[本材に使用する歯科重合用光照射器と照射時間]

- 1) ハロゲン照射器
ハロゲンランプを光源とし、有効波長域 400~500nm の放射照度が 500mW/cm² 以上ある歯科重合用光照射器
- 2) LED 照射器
青色 LED を光源とし、有効波長域 440~490nm の放射照度が 1000mW/cm² 以上である歯科重合用光照射器

歯科重合用光照射器による照射時間

歯科重合用光照射器	ハロゲン照射器	LED 照射器
照射時間	20 秒	10 秒

[使用方法]

- 1) 歯科修復物又は補綴装置の前処理
歯科修復物又は補綴装置の被着面に対して 50~100 μ m のアルミナ粒子により、表 1 を参考として被着面に適したゲージ圧でサンドブラスト処理を行って粗造化し、水洗し、乾燥を行います。なお、歯科修復物及び補綴装置の添付文書等に前処理方法が明記されている場合は、添付文書等に従って処理を行います。

表 1. サンドブラスト処理のゲージ圧

被着面	ゲージ圧
歯科切削加工用レジン	約 0.2~0.3MPa (約 2~3 kgf/cm ²)
歯冠用硬質レジン	約 0.1~0.2MPa (約 1~2 kgf/cm ²)

- 2) 塗布
本材をディスポーザブルディッシュ等に採取し、被着面全体にディスポーザブルブラシを用いて一層塗布します。適合性を確保するために、塗布面が薄く且つ均一になるよう、塗布面が動かなくなるまで弱圧エア乾燥を行います。
- 3) 光重合
歯科重合用光照射器を用いて所定の時間、照射を行います。照射面積が広い場合は、複数回に分けて十分に照射を行います。
- 4) 歯科修復物又は補綴装置の接着
使用するレジンセメントの添付文書等に従い、歯科修復物又は補綴装置を窩洞又は支台歯に装着し、各面に対して歯科重合用光照射器を用いて所定の時間、照射を行います。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- 1) 本材は揮発成分を含むため、採取後すみやかに密栓すること。また、採取後、すみやかに使用すること。
- 2) 唾液、血液等で汚染された場合は、リン酸エッチング材で洗浄・乾燥後に、本材による処理を行うこと。
- 3) ディスポーザブルブラシ及びディスポーザブルディッシュは感染防止のため、再使用しないこと。
- 4) 採取後の本材は、感染防止のため同一患者のみに使用すること。
- 5) 照射口はできるだけ本材の塗布面に近接させて、照射を行うこと。近接させて照射を行えない場合は、必要に応じて追加の照射を行うこと。
- 6) 歯科重合用光照射器を用いた照射時において、術者は照射光の直視を避け、保護眼鏡や遮光板等を使用すること。また、術者は患者の目に照射光が直接当たらないよう保護すること。
- 7) 使用後は、歯科重合用光照射器は感染防止のためアルコールで清拭すること。

【使用上の注意】

[重要な基本的注意]

- 1) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた患者には使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
- 2) 本材の使用により発疹、湿疹、発赤、潰瘍、腫脹、かゆみ、しびれ等の過敏症状が現れた術者は使用を中止し、医師の診察を受けること。
- 3) 本材又はメタクリル酸系モノマー、アセトンに対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は使用しないこと。
- 4) 本材はアセトンを含んでいるため、換気のよい場所で使用すること。万一本材の蒸気を吸入して気分が悪くなった場合は、新鮮な空気の中で暖かくして休憩すること。
- 5) 本材は可燃性であるため、必ず火気を避けて使用すること。
- 6) 本材との接触による過敏症を防ぐため、医療用（歯科用）手袋及び保護眼鏡の着用等の防護措置を執ること。また、口腔軟組織や皮膚に付着した場合には、すぐにアルコール綿等で拭いた後、大量の流水で洗浄すること。なお、医療用（歯科用）手袋は本材の直接的な接触を防ぐが、一部のモノマーが短時間のうちに浸透することが知られているので、本材が付着した場合は直ちに手袋を捨て、流水で充分洗浄すること。
- 7) 本材が万一目に入った場合には、すぐに大量の流水で洗浄し、眼科医の診察を受けること。

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・高温、多湿、直射日光、火気等を避けて、1~25℃で保管すること。
- ・本材は歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

[有効期間]

本材の使用期限は包装に記載のとおり。

[当社データによる]

※(例)  YYYY-MM-DD (は) 一使用期限 YYYY 年 XX 月 DD 日を示す)

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社 松風
住所 〒605-0983
京都市東山区福福上高松町 11
電話番号 (お客様サポート窓口) 075-778-5482